

授業科目名	生涯学習論
科目番号	CB25021
単位数	2.0 単位
標準履修年次	2 年次
時間割	夏季休業中 集中
担当教員	
授業概要	生涯学習の理論・歴史・現状。現在の生涯学習に通じる考え方が、どのような時代背景から提唱され、普及していったかを、国際的動向を視野に入れて講義する。 2-6限
備考	学芸員 社会教育主事 詳細後日周知 対面 場合によってはオンラインに変更する可能性あり。
授業方法	講義
学位プログラム・コンピテンスとの関係	教育学の基礎的体系的知識 教育学における総合的思考力
授業の到達目標（学修成果）	学校教育とは異なる社会教育(成人教育,NFE)という領域の教育活動の特性(自己主導的学習、体験的学習、偶発的学習等)や社会教育施設の機能について理解する。 また生涯学習・社会教育の専門的基礎知識を習得する。
授業計画	集中講義で行います。（担当：非常勤講師） 日程は未定ですので、随時掲示で確認してください。 下記のシラバスは各回2時間で内容は参考です。 第1回 オリエンテーション:授業概要、テキスト、参考文献等について説明する。 第2回 生涯学習の理論 第3回 成人学習論 第4回 高齢者の学習と支援 第5回 地域生涯学習の振興 第6回 社会教育施設の学習支援(1)－公民館－ 第7回 ESDと公民館の役割 第8回 社会教育施設の学習支援(2)－図書館・博物館－ 第9回 多文化共生と生涯学習 第10回 現代社会における生涯学習の課題 第11回 期末テスト 生涯学習についての基本的知識を習得するとともに、生涯学習を支える社会教育の方法論、施設論、成人学習論について理解できるようにする。
履修条件	
成績評価方法	各回の小レポート（30%） 最終レポート（70%）
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	授業に関する小レポートを課す。
教材・参考文献・配付資料等	必要に応じて資料を配布する。
オフィスアワー等（連絡先含む）	
その他（受講生にのぞ	

むことや受講上の注意 点等)	
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー (TF)・ティーチング アシスタント(TA)	
キーワード	社会教育法, 社会教育施設(公民館, 図書館, 博物館など), 夜間中学, 学習権など